

表ー 5.2(11) 調査及び予測の手法（地域を特徴づける生態系：陸域生態系）（その4）

| 環境影響評価の項目 | | 調査及び予測の手法 | | 選定理由 |
|-------------|---|-----------|--|------|
| 環境要素の区分 | 影響要因の区分 | | | |
| 地域を特徴づける生態系 | <p>[工事中] 造成等の施工による一時的な影響</p> <p>建設機械の稼働</p> <p>資材及び機械の運搬に用いる車両の運行</p> | 調査期間等 | <p>イ)セッカ</p> <p>[既存の現地調査]</p> <p>(ライセンス調査)</p> <p>春季：平成13年5月15、16、17日</p> <p>夏季：平成13年8月16、17、28日</p> <p>秋季：平成13年11月14、15、16、17、18日</p> <p>冬季：平成13年3月1、2、4、5日</p> <p>(テリトリーマップ調査)</p> <p>平成15年3月30日、4月21日、5月15日</p> <p>ウ)ハナサキガエル類</p> <p>[現地調査]</p> <p>(ア)生息状況調査</p> <p>夏季：平成15年8月4、5日</p> <p>秋季：平成15年11月25、26日</p> <p>冬季：平成16年2月26、27日</p> <p>春季：平成16年5月10、11日</p> <p>(イ)生息環境条件調査</p> <p>(水質)</p> <p>夏季：平成15年8月19、20日</p> <p>秋季：平成15年11月18～20日</p> <p>冬季：平成16年1月13～15日</p> <p>春季：平成16年4月21～23日</p> <p>(気温、湿度、水温、流量、日射量)</p> <p>平成15年7月29日より観測開始継続中。</p> <p>(ウ)植物調査</p> <p>夏季：平成15年8月25日～28日</p> <p>秋季：平成15年11月17日～20日</p> <p>冬季：平成16年1月29日～31日</p> <p>春季：平成16年5月10～12日</p> <p>(エ)陸上動物調査</p> <p>夏季：平成15年8月4、5日</p> <p>秋季：平成15年11月25日、26日</p> <p>冬季：平成16年2月26日、27日</p> <p>春季：平成16年5月10～12日</p> <p>(オ)水生生物調査</p> <p>夏季：平成15年8月19日～22日</p> <p>秋季：平成15年11月18日～21日</p> <p>冬季：平成16年1月31日～15日</p> <p>春季：平成16年4月21～23日</p> <p>エ)小型コウモリ類</p> <p>(a)事業実施区域周辺のA～E洞窟のコウモリ類利用状況</p> <p>出産・哺育時期、冬期の休眠時期、およびその間の時期を考慮し、一年に6回程度の調査を実施。</p> <p>平成13年5月21～25日、6月21～25日、7月9～13日、7月30日～8月2日、10月10～13日、11月26～29日、平成14年1月30～2月2日、3月5～9日、5月24～29日、6月22～26日、7月20～26日、8月30～9月7日、10月11日～18日、11月25日～12月1日、平成15年1月8～16、4月4～6日、5月23～27日、6月28日～7月2日、7月23日～8月1日、9月9～13日、10月7～11日、平成16年1月8～17日、3月6～8日、5月24～27日、6月21～24日。</p> <p>(b)事業実施区域周辺のA～E以外の洞窟のコウモリ類利用状況</p> <p>平成14年7月6～8日、23日、9月4日、平成15年4月13日、5月22日、6月27日、平成17年5月22日、30日、6月25日</p> <p>(c)採餌昆虫</p> <p>一年に6回程度の調査を実施。</p> <p>平成13年6月4～7日、8月26～29日、10月9～12日、12月4～7日、平成14年1月28～31日、3月5～8日、5月以降は「(a)事業実施区域内の洞窟のコウモリ類利用状況」と同時期。</p> | |